

「第1回介護と医療の座談会」を開催しました



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

北坂戸訪問看護ステーションでは、今回新たな試みとして「介護と医療の座談会」を開催致しました。コロナ禍で対面でゆっくりとお話する機会が減っている中、日頃の業務の中で疑問に思っていること、聞きたいことを話し合う場を設けたいと考え開催させていただきました。交流を通して連携を取りやすい関係を構築し、利用者様へより質の高い在宅療養を提供することができると考えています。

今回4事業所7名のケアマネジャーさんと北坂戸ファミリークリニックの野口院長、相談員にご参加いただきました。

今回は「在宅看取り」を中心に意見交換をさせていただきました。

- ・在宅看取りの当ステーションでの対応方法

⇒パンフレットを用いて終末期の様々に容態の変化について、落ち着いて介護ができるよう説明を行っています。

- ・グリーンケアについて

⇒状況にもよりますが、ケアマネジャーさん方は基本的にお看取り後に面会をされているとお聞きできました。

当ステーションでも参考にさせていただきたいと思います。

- ・介入している医療機関、介護事業所との連絡方法

⇒MCSを用いたり、LINE等で連絡ができると連携がとりやすい。お亡くなりになった際の連絡方法等の相談をさせていただきました。ご参加いただいた方からたくさんのお話を聞きました。その他事例を交えた体験談などもお聞きでき、当ステーションの今後の業務においても大変有意義な座談会となりました。

～座談会を終えて～

今回初めての座談会開催でしたが、他事業所の方々と有意義な意見交換ができたと思っております。特にグリーンケアや利用者様がお亡くなりになった際の連絡方法など普段なかなかお聞きすることができないことを話すことができ、よかったと思います。今後も座談会を通して他事業所の方々と交流を図れればと思います。

北坂戸訪問看護ステーション 管理者 武山 千加

座談会は今後も定期的で開催していきますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

話し合いたいテーマやご要望がありましたら、当ステーションへご連絡ください。

次回開催は、8月24日を予定しております。



しあわせ生活